



平成 24 年 3 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社村田製作所
代表者名 代表取締役社長 村田 恒夫
(コード：6981、東証・大証 第1部)
問合せ先 広報部長 野村 佳弘
(TEL. 075-955-6786)
(FAX. 075-955-6526)
(URL. <http://www.murata.co.jp>)

**東光株式会社との資本・業務提携ならびに
第三者割当増資および転換社債型新株予約権付社債の引受けに関するお知らせ**

株式会社村田製作所（以下「当社」）は、平成 24 年 3 月 22 日開催の取締役会において、東光株式会社（以下「東光」）との間で、資本・業務提携（以下「本提携」）を行うことを決議し、同日付けにて資本・業務提携契約を締結いたしました。また、当社は、本提携に基づき、同日開催の取締役会において、東光が第三者割当により発行する株式ならびに転換社債型新株予約権付社債の引受けを行うことを決議いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 資本・業務提携の目的

昨今エレクトロニクス業界においては、グローバル規模での競争が激化しており、電子部品の更なる小型化、デジタル化、高効率化等の差別化がより一層強く求められております。両社は本提携により、当社の強みであるグローバルな販売力、マーケティング力、生産技術力、幅広い関連技術、および東光の強みであるメタルアロイ製品での優位性、巻線および磁性材料技術、半導体のロードマップを踏まえた開発力等の両社の強みを融合した付加価値の高い製品を迅速に市場導入する体制を強化し、両社の企業価値の向上を図ってまいります。

2. 本提携内容

(1) 業務提携

- ①両社の相互協力によるパワーインダクタの販売拡大
- ②次世代パワーインダクタの共同開発と販売
- ③共同で新たな顧客ニーズを発掘し、その要求を満たすインダクタ関連製品を、両社が連携して開発・生産・販売していくこと

(2) 資本提携

①第三者割当

(1) 払 込 期 日	平成 24 年 4 月 9 日 (月)
(2) 引 受 株 式 数	普通株式 10,582,000 株
(3) 引 受 価 額	1 株につき 189 円
(4) 引 受 金 額 の 総 額	1,999,998,000 円

②転換社債型新株予約権付社債

(1) 払込期日	平成24年4月9日(月)
(2) 新株予約権の引受総数	30個
(3) 社債および新株予約権の引受価額	額面100円につき金100円
(4) 当該引受による潜在株式数	普通株式7,575,757株
(5) 引受金額の総額	1,500,000,000円
(6) 行使価額(または転換価額)	平成24年3月21日から1か月遡った期間の株式会社東京証券取引所における東光株式の終値の単純平均価格に1.05を乗じた198円

3. 日程

(1) 取締役会	平成24年3月22日(木)
(2) 契約締結	平成24年3月22日(木)
(3) 提携開始日	平成24年3月22日(木)

4. 本提携相手先の概要(平成23年12月31日現在)

(1) 名称	東光株式会社	
(2) 所在地	埼玉県鶴ヶ島市大字五味ヶ谷18番地	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 川津原 茂	
(4) 事業内容	コイル応用商品、モジュール商品、固体商品の製造販売、半導体商品の販売	
(5) 資本金	16,446百万円	
(6) 設立年月日	昭和30年8月9日	
(7) 大株主および持株比率	株式会社埼玉りそな銀行	4.22%
	第一生命保険株式会社	3.67%
	株式会社みずほコーポレート銀行	2.82%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2.50%
	CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	2.06%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1.81%
	アルプス電気株式会社	1.72%
	日本証券金融株式会社	1.57%
	TDK株式会社	1.51%
	株式会社みずほ銀行	1.41%
(8) 東光との関係	資本関係	当社と東光との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と東光の関係者および関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と東光との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と東光の関係者および関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社は東光へセラミックコンデンサを販売しています。
	関連当事者への該当状況	東光は、当社の関連当事者には該当しません。また、東光の関係者および関係会社は、当社の関連

		当事者には該当しません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績および連結財政状態			
	決算期	平成22年3月期	平成22年12月期
		平成23年12月期	
連結総資産		40,588百万円	39,298百万円
1株当たり連結株主資本(円)		196.20	160.69
連結売上高		37,986百万円	27,477百万円
連結営業利益		396百万円	442百万円
連結税引前当期純利益		402百万円	△1,523百万円
連結当期純利益		93百万円	△2,629百万円
1株当たり連結当期純利益 (円)		0.97	△17.88
1株当たり配当金(円)		0.00	0.00

5. 資金の使途

東光が当社から調達する資金は、主に本提携に係るパワーインダクタの研究開発費用および製造設備への投資費用として使用される予定です。

6. 業績への影響について

当面の当社の連結業績に与える影響は軽微なものになると考えております。

以上